

園児たちと一緒に、さまざまな遊びを楽しみました



学校 レポーターズ コラム

「保育実習を体験して」

川根高等学校1年
川根高等学校1年

小川愛史^{あいり}
坪内富士斗^{ふじと}



将来の夢「保育士」に 少し近づきました

小川愛史

わたしは保育実習を体験する
ため2月23日、三ツ星保育園へ

行きました。
保育園に着いた時、すぐに小
さい子が手を振って出迎えてく
れました。

わたしは、担当する4歳児の
クラスへ行きました。最初は園
児たちと、どう接したらよいの
か分からず戸惑いました。でも、
園児の方から話しかけてくれた
ので、自分も段々と話しかける
ことができるようになりました。

実習では、主にカルタやトラ
ンプなどで遊びました。

給食の時には「お姉さん、隣
で食べよ」と言ってくれた子が

数人いて、すごくうれしかった
です。みんな残さずしっかり食
べていて、偉いなあと感じしま
した。おやつの時も「隣で食べ
よ」と、また言ってもらえたの
でうれしかったです。

たった1日という短い時間の
実習でしたが、たくさん事を
学べた気がしています。

わたしの将来の夢は、保育士
になることです。

今回の保育実習で学んだ事は、
いつまでも忘れずに胸に置きま
す。これからも頑張って保育士
を目指していこうと思います。



楽しい時間はあっとい う間に過ぎました

坪内富士斗

2月23日に、保育体験実習が
ありました。僕は出身園である
三ツ星保育園へ行きました。僕

が通っていた時と、園の名前は
変わっていましたが、園の様子
はあまり変わっていなかったの
で安心しました。

僕は1、2歳児を担当しまし
た。園児全体に伝えることです
が、特に1、2歳児は、けがを
させないよう注意が必要です。

僕はそのことに、ずっと不安を
感じていました。

園に入ると、すぐに年長ぐら
いの子どもたちが迎えてくれま
した。僕は気持ち明るくなり、
やる気が出てきました。1、2
歳児は、僕が想像していたのと

は違い、大きくしつかりした子
ばかり。すぐに僕たちに慣れて
くれ、一緒に楽しく遊ぶことが
できました。中にはぐずってし
まう子もいたけれど、おんぶや
だっこをとて喜んでくれ、本
当に純粋だなあと感じました。
時間は過ぎ、あっという間に
帰る時間となりました。遊具な
どを片付けていると、一人の男
の子がそばに来て「また遊んで
ね」と言ってくれました。それ
が本當にうれしくて、ここに来
てよかったなあと思いました。
今でも心に残っています。